



### 一般社団法人 日本善行会

〒100-0006  
東京都千代田区有楽町  
2-10-1 東京交通会館内  
TEL (03) 3212-6996  
FAX (03) 3212-6998  
URL: http://www.zenkoukai.or.jp  
メール: info@zenkoukai.or.jp

毎月1日発行  
編集発行人 相澤 克也

**善行は、社会を  
照らすともしび。**

### 善行会の更なる 発展のために

東京都北区支部  
前支部長 安田権寧



この度、善行会の理事  
にご推薦賜り恐縮次第で  
す。会の更なる発展に尽  
す。

力致します。

平成九年七月から平成  
一七年六月まで善行会北  
区支部長、理事、善行調  
査委員、機関紙編集委  
員を拝命しておりました  
が、平成一五年から会社  
の経営が多忙になり善行  
会活動もままならず、平  
成一七年六月善行会理事  
を退任し、企業経営に専  
念しました。平成二七年  
一二月からは一五社の社  
長、会長を務め、退任後  
は日本の古代史を研究し  
ておりました。

### 理事就任に あたって

北海道網走支部  
千葉 修



今から半世紀前の昭和  
四十九年(千九百七十四  
年)「善行は社会を照ら  
すともしび」を旗印に半  
ば強引とも思われるス  
タートではなかったか  
と想像ができます。五十  
年の永きにわたり歴代  
支部長各位をはじめ、役  
員、善行調査員、一般会

※本会は善行精神の普及と善行の実践を通して明るい住みよい社会環境づくりにつとめております。会員会費と個人・企業・地方公共団体からの助成金により運営されております。広く会員を募集しております。

### 支部長就任に あたって一言

栃木県宇都宮支部  
倉益 章



一昨年十一月邪馬台国  
に関する書を、今年の四  
月に遣唐使の粟田真人に  
関する書を上梓しまし  
た。日本の古代史に係わ  
る一級の証拠資料である  
中国の正史を法律家の立  
場で分析したところ、倭  
国の成立の経緯、国号・  
日本、大宰府、都府楼の  
謎が解明できました。

著述業以外、社会貢献  
活動が出来る時間を持て  
る様になりましたので、  
今後は社会奉仕活動に尽  
力します。

### 受賞者の 喜びの声

#### 善行表彰を受賞して

愛知県豊田市立  
中金小学校  
校長 加藤 三芳

この度は、令和六年度春  
季・特別善行表彰を賜り  
心より感謝申し上げます。  
本校は、創立百五十周  
年を迎える伝統ある学校  
です。地域に愛される学  
校を目指し、教育活動の  
多くに地域の教育力を取  
り入れていく学校です。  
今回認めて頂いた「折り  
鶴大作戦」もその大切な  
教育活動の一つです。以  
前は、児童や地域関係者  
がドライバーに折り鶴や



日本善行会宇都宮支部  
に入会してから、九年目  
を迎えています。入会し  
てから四年目の令和元年  
より、善行調査委員を委  
嘱されました。また令和

交通安全標語のしおりを  
直接手渡しで配っていま  
した。しかし近年は、沿  
道で標語がデザインされ  
た横断幕や安全を呼びか  
ける手旗を使っている安  
全を呼びかけています。  
また折り鶴は、国道沿い  
のコンビニや交流館、お  
店や会社に協力して頂  
き、子どもたちのメッ  
セージと共に配布して頂

### ●●金 章●●●

#### 一隅を照らす 是即国宝なり

東京都練馬支部  
木内 幹雄



四十一才になったばかりの夏東北の旅に出た。二年前、渋谷に日本料理店を出店したばかりで、直前に「第二次石油パニック」に襲われた。石油資源の無い我が国は大パニックで先行きの見通しはたえない。当然のこととして予想した売り上げには遠く及ばなかつた。事業を拡大することによって人生最大の試練と

### ●●金 章●●●

#### 善行金章を受賞して

茨城県鹿嶋市  
仮屋 茂



令和六年度春季・特別  
善行表彰を賜り心から感  
謝申し上げます。  
冥土への確かなる通行  
手形となりました。

### ●●銀 章●●●

#### 善行銀章を受賞して

宮城県仙台支部  
桶渡 良記



「遊行期」としてハーベ  
ストライフ構築に精励す  
る事が出来ます。  
人生は「生老病死」の一  
切苦と言われます。  
「何処で何をしよう」と  
もお天道様が見ていなさ  
る」との親の教えが今も  
生きる源泉となっており  
ます。地域の青少年の躰  
教育としての柔道指導は  
「己利他」の柔の理念が  
ありました。宿願の五十  
周年紡ぎ上げる事が出来  
ました。これまでの諸活  
動をする中で「己の立つ  
位置の使命と責任と覚悟  
をもって任に当たり」、そ  
こにはいつも「自己責任  
のもと自助努力、自己  
責任で自己表現を図る信  
念」がありました。長い  
実践活動の艱難辛苦の中  
でいつも自ずと新しい気

この度は、令和六年度  
春季・特別善行表彰を受  
賞させていただき、心よ  
り感謝申し上げます。  
私が活動を始めた昭和  
六十年代は、ゲームセン  
ターが各所に出現し、そ  
こではインベーダーゲー  
ムが大流行し、子どもた  
ちにとって放課後の絶好  
の溜まり場となっていま  
した。そこには、カギツ  
子と呼ばれた両親が夕方  
まで仕事でいない家庭の  
子や、中・高校生徒等に  
よるタバコやシンナー・  
飲酒等を集団で行ってい  
た時期でもあったように  
思います。私はPTA活  
動として、子どもたちの  
隠れ家を探すためには、  
近隣の父兄の協力が不可  
欠と考えていました。「煙  
が見える」・「シンナー  
の臭いがする」という情  
報に基づき、父兄やママ  
ポリスさんと一緒に巡回  
し、子どもたちへの声掛  
けをして回ったことを思  
い出します。

このような活動が評価  
され、今日に至っている  
のではないかと感謝して  
いるところです。  
今回の表彰を契機に、  
青少年の健全育成活動に  
更なる関心を持ち、時代  
に流されない子どもたち  
の健全育成を、今後とも  
考えて参りたいと思っ  
ています。